

1

北海道地方の自然環境

○特色ある地形が形づくる景観



北海道：日本の北の端に位置し、面積は日本の総面積の5分の1を占める

東部：<sup>えとろふ</sup>択捉島や<sup>くなしり</sup>国後島など、北方領土の島々がある

中央部：<sup>いしかり</sup>石狩山地や<sup>ひだか</sup>日高山脈、<sup>きたみ</sup>北見山地が南北方向に連なる

→石狩川の下流に石狩平野、東部に<sup>とかち</sup>十勝平野や<sup>こんせん</sup>根釧台地が広がる

中央部・南西部：<sup>だいせつざん</sup>大雪山や<sup>とかちだけ</sup>十勝岳、<sup>うすざん</sup>有珠山などの火山が多くある

→たびたび噴火で災害を起こすが、<sup>ましゅうこ</sup>摩周湖や<sup>とうやこ</sup>洞爺湖などの景観や温泉などの恵みをもたらす

<日本の面積・人口に占める北海道地方の割合(2019)>

|                          |             |               |            |            |            |            |             |
|--------------------------|-------------|---------------|------------|------------|------------|------------|-------------|
| 面積<br>38万km <sup>2</sup> | 九州<br>11.8% | 中国・四国<br>13.4 | 近畿<br>8.8  | 中部<br>17.7 | 関東<br>8.6  | 東北<br>17.7 | 北海道<br>22.0 |
| 人口<br>1.2億人              | 九州<br>11.4% | 中国・四国<br>8.8  | 近畿<br>17.7 | 中部<br>16.9 | 関東<br>34.1 |            | 東北<br>6.9   |

北海道 4.2

## ○亜寒帯に属する寒冷な気候

北海道の気候：ほとんどの地域が( 亜寒帯(冷帯) )に属する

→内陸部では冬の寒さが厳しく、はっきりした梅雨がない

日本海側：冬に湿った北西の季節風により、雪が多く降る

太平洋側：冬に雪はあまり降らず、夏に気温が上がらない日が多くある

→夏の南東の季節風が寒流の親潮によって冷やされ、( 濃霧 )を発生させる

オホーツク海沿岸：知床半島など、冬になると( 流氷 )が押し寄せる

<北海道地方の主な都市の雨温図>

